

満州事変と日中戦争.2

名前

解答

解答

問1 1932年、関東軍は、清の最後の皇帝であった溥儀を元首とする満州国を建国した。しかし、国際連盟は、満州国を認めなかった。これに対し、日本は何を行ったか。

(国際連盟を脱退した)

問2 満州事変について、日本政府と民衆との反応の違いについて述べよ。

(日本政府は不拡大方針で関東軍を支持していなかったが、民衆は不況打開への期待から関東軍の行動を支持した。)

問3 日中戦争の原因となった武力衝突は何か。 (盧溝橋事件)

問4 日中戦争で中国を支援した国を2つ挙げよ。 (アメリカとイギリス)

問5 国家総動員法が制定されたときの内閣総理大臣は誰か。 (近衛文磨)

問6 1940年、政党が解散して、1つの組織にまとまった。この組織を何というか。
(大政翼賛会)

問7 日中戦争時には、軍需品の生産が優先された結果、生活必需品の供給が減り、国や自治体が生活必需品を公平に分配する制度が導入された。このような制度を何というか。
(配給制や切符制)

問8 住民を相互に監視させる目的で、町内会の下に約10戸を単位とする組織がつくられた。この組織は何か。
(隣組)

問9 朝鮮では、日本語の使用や神社参拝の強要、姓名の表し方を日本式に改めさせる創氏改名などの政策を進めた。この政策を何というか。 (皇民化政策)

問10 1931年に、関東軍は柳条湖で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国側の仕業とした。満州事変の原因となったこの事件は何か。 (柳条湖事件)

問11 1936年、日本とドイツが、共産主義勢力に対抗するために結んだ協定を何というか。
(日独防共協定)

問12 国家総動員法は、どのような法律か。
(議会の承認を得ることなく、政府が労働力や物資を動員できる法律)

